



NEWS RELEASE

2012 年 5 月 28 日

報道関係者各位

株式会社フォーバル

日本の中小企業によるベトナムへの 投資の促進・拡大を目的に ベトナム外国投資局と協力することで合意

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島將典）は、日本の中小企業によるベトナムへの投資の促進・拡大を目的に、ベトナム外国投資局と協力することで合意しました。

なお、ベトナム外国投資局は計画投資省（MPI）に属し、ベトナムにおける外国直接投資（FDI）の活動に対して、国家による管理を実施している機関です。

■合意の背景

近年、日本では少子高齢化が進み、今後人口減少に直面する国内だけでビジネスを行っていても、十分な成長機会を享受することは難しくなっています。また、製造拠点の海外移転やアジアマーケットの急成長といった要因から、大企業だけでなく中小企業のASEAN進出ニーズが高まっています。

一方、ASEAN 諸国にとって、資機材・部品の自給率を高めて自国メーカーの競争力を高める狙いから、特に高度な技術を持つ日本の中小企業に注目しており、ASEAN 諸国の日本の中小企業に対する誘致競争は一段と活発化しています。

ベトナムにおいても、裾野産業の集積に向け、「オンリーワン」と呼ばれる高度な特殊技術を持つ日本の中小企業の誘致を積極化しています。

そのような背景から、5 億人を超える人口を抱える ASEAN 諸国に特にフォーカスし、現在、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの 4 カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしてきた実績を有する当社と、日本の中小企業に対するベトナムの魅力的な投資環境に関する情報提供や、日本の中小企業がベトナムに期待するインフラ環境および付帯設備の整備ならびにベトナムへの投資の推進に関して、相互に協力することで合意したものです。

今後は、ベトナム各省の人民委員会や工業団地デベロッパーに対してアドバイスをを行いながら、日本の中小企業がベトナムに進出し易い投資環境を整備していきます。

株式会社フォーバルについて

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(資本金:41億500万円、JASDAQ 上場【証券コード:8275】)は、中小・中堅企業を対象とした経営コンサルティングサービスや海外進出支援サービスのほか、ITを活用し経営を高度化・効率化する手段として、オフィス向けの光ファイバー対応 IP 電話サービスや FMC サービス(固定通信と移動体通信を融合したサービス)などの通信・インターネット接続サービス、OA・ネットワーク機器の販売、携帯端末の取次ぎ、Web 構築やセキュリティ対策などのインターネット関連サービスを提供しています。

また導入後の利活用等、経営をサポートする「アイコン」サービスを、お客様との接点を強化するサービスと位置付け、その普及に特に注力しています。

詳しくは、ホームページ(<http://www.forval.co.jp/>)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、田村 英治

TEL:03-6825-3407 FAX:03-3486-1740